

ルルマップ自然公園ふれらんどについて

1. 経緯について

ルルマップ自然公園ふれらんど整備に係るこれまでの経緯について報告します。

平成 24 年 4月 ルルマップ自然公園ふれらんどオープン

令和 4年 10月～ルルマップ自然公園ふれらんど施設のあり方検討会開催（全4回）

令和 5年 3月 あり方検討会から恵庭市に提言書を提出。

令和 5年 7月 基本構想（案）パブリックコメントの実施

令和 5年10月 基本構想の成案化

令和 6年 3月 第1回サウンディング型市場調査（5事業者参加）

- （主な意見）
 - キャンプ場の転用は集客に有効であるが、転用面積は検討が必要。
 - キャンプ場隣接地に子どもの遊び場設置は、ファミリー層などの集客に有効。
 - サッカー場などの運動施設導入は、合宿誘致による集客効果に有効。
 - 民設民営では投資改修は難しく、公設民営手法による初期投資コスト低減が必要。

令和 6年 9月 第2回サウンディング型市場調査（2事業者参加）

- （主な意見）
 - キャンプ場の他、広い敷地を活かした、サッカー場や合宿施設整備は、集客・収益に有効。
 - 民設民営には、整備と運営を一体化したうえで、長期運営が必要。
 - 民設民営とした場合においても、インフラ整備は行政での実施が必要。

令和 6年12月 ルルマップ自然公園ふれらんど整備方針作成

令和 6年12月 住民説明会

令和 6年12月 整備方針 HP にて公表

令和 6年12月～令和7年1月 企業等再ヒアリング

- （主な意見）
 - サッカーなどの運動施設整備については、周辺にて練習会場や試合会場が不足していることから集客に有効。
 - 整備方針に合致した事業実施が可能であり、今後、事業提案を行いたい。

令和7年2月3日 経済建設常任委員会（企業等再ヒアリング結果報告）

2. 今後について

今後は、民間事業者より具体的な提案があれば、整備方針に沿った事業内容であるを確認し、事業を推進して参ります。